



2023年4月期 決算説明資料

株式会社 イメージ・マジック

2023年6月14日

証券コード : 7793

目次

- 1 会社概要
- 2 2023年4月期 業績
- 3 2023年12月期 業績予想
- 4 Appendix

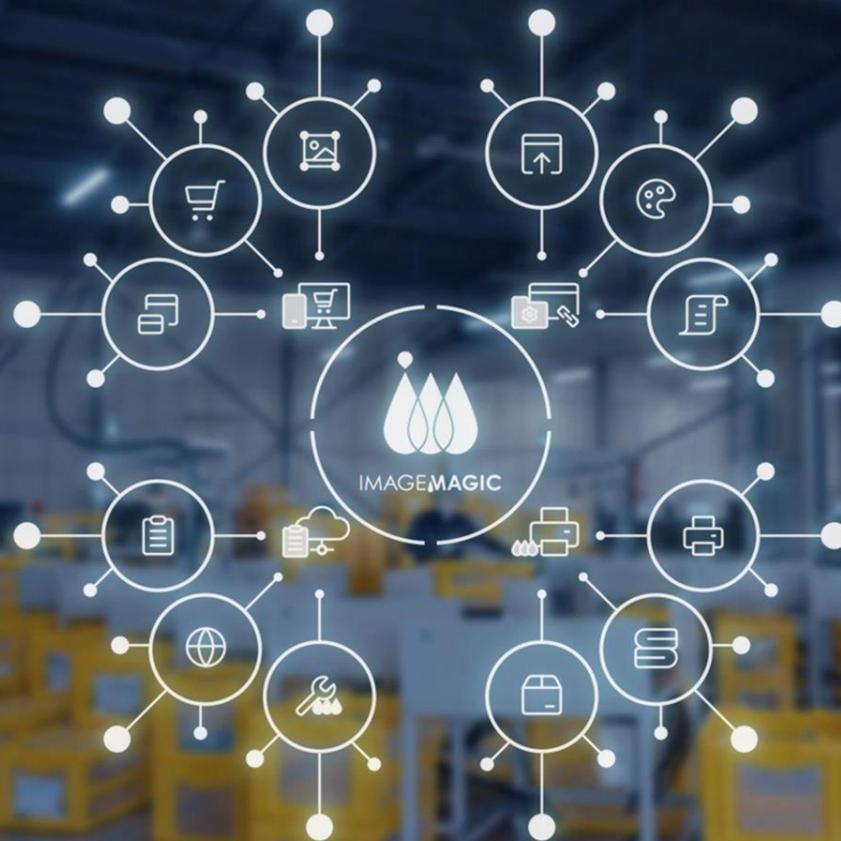
1

会社概要

Corporate profile

会社概要

会社名	株式会社イメージ・マジック
事業内容	オンデマンドプリントプラットフォームの提供
設立	1995年5月
代表者	代表取締役社長 山川 誠
資本金	301百万円（2023年4月末現在）
所在地	本社 Tokyo 東京都文京区小石川1-3-11 ライジングスクエア後樂園 GPC工場 Gifu 岐阜県多治見市旭ヶ丘10-6-17 小豆沢工場 Tokyo 東京都板橋区小豆沢1-7-16



イメージ・マジックの目指す世界

個性と創造性溢れる 豊かな社会づくりに貢献します。

“プリント×IT”で起こす、イノベーション



簡単・便利な モノづくりを実現

お客様が簡単/便利にモノづくりができ、お手頃価格で欲しいタイミングでお手元に届くことを実現する。



オンデマンド 生産市場拡大に貢献

工場のモノづくりのDX化をサポートし、オンデマンド生産市場拡大に貢献する。



在庫を減らし つくる責任を果たす

オンデマンド生産できるアイテムを拡げ、世の中の無駄な在庫を減らし『つくる責任』を果たす。



ソリューションを グローバルに提供

世界中から最適なソリューションをマッチアップし、信頼されるサービスをグローバルに提供していく。

事業内容

当社ビジネス オンデマンドプリントサービス・ソリューションサービス

オンデマンドプリント サービス

1 自社受注サイト

当社インターネットサイトを経由で受注しプリント加工を行い出荷するサービス

 オリジナルプリント.jp



2 連携パートナー

連携パートナー企業と呼んでいる当社のシステムと接続した会社経由で受注データを取り込みプリント加工を行い出荷するサービス



主なグッズ一例 |

オリジナルグッズ/カジュアルギフト/クリエイターグッズ/
エンターテインメントグッズ/ノベルティ/ユニフォーム


SaaS

ソリューションサービス (ODPS) ※

3 ソフトウェアの提供

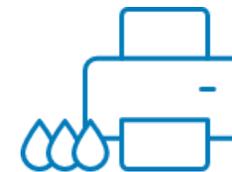
オンデマンドプリントの各ワークフローをOEM及びSaaS型モデルとして提供

 maker town



ハードウェアの提供

プリンター/たたみ機/梱包機等
生産・出荷プロセスに関わる
ハードウェアを提供



※ODPS：当社サービス名「On Demand Print Solutions オンデマンドプリントソリューションズ」の略

2

2023年4月期 業績

Financial results

2023年4月期 業績ハイライト

連携パートナー売上が減少するも自社サイト売上が大幅増で増収
物価高の影響、販管費増等により減益

売上高

5,291百万円

前期比 +8.1%

営業利益

69百万円

前期比 $\Delta 77.2\%$

経常利益

76百万円

前期比 $\Delta 73.3\%$

当期純利益

48百万円

前期比 $\Delta 79.1\%$

2023年4月期 業績

P/Lサマリ（前期比・業績予想比）

(単位：百万円)	2022年4月期	2023年4月期	前期比		前回公表業績予想	
	通期実績	通期実績	増減額	増減率	前回予想	前回予想達成率
売上高	4,896	5,291	395	8.1%	5,199	101.8%
営業利益	305	69	△ 235	△ 77.2%	26	267.2%
対売上比 (%)	6.2%	1.3%	△ 4.9pt	—	0.5%	—
経常利益	286	76	△ 210	△ 73.3%	25	306.9%
対売上比 (%)	5.9%	1.5%	△ 4.4pt	—	0.5%	—
当期利益	234	48	△ 185	△ 79.1%	11	445.4%
対売上比 (%)	4.8%	0.9%	△ 3.9pt	—	0.2%	—
EBITDA※	463	272	△ 191	△ 41.2%		
対売上比 (%)	9.5%	5.2%	△ 4.3pt	—		

※：EBITDA=経常利益+支払利息+減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）

2023年4月期 業績 サービス別 収益構成の前期比較

各種自動化装置の導入による生産性向上により 売上総利益増大を目指す



サービス別 売上高

ソリューションサービス：
ソフトウェアは大型案件がなく大幅減、ハードウェアは大型案件はないがDTFプリンタ販売と消耗品販売が増加

オンデマンドプリントサービス：
オリジナルプリント.jpは前年同期比 582百万円増 (32.1%増) となった一方、連携パートナー向け売上は減少



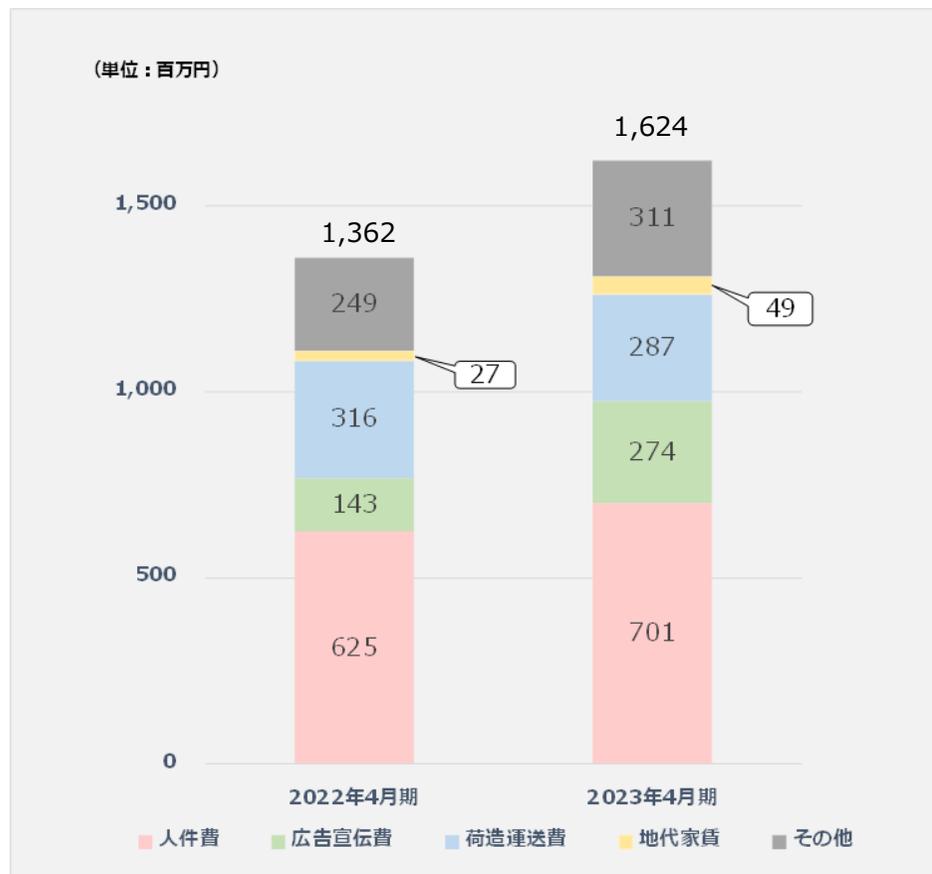
サービス別 売上総利益

ソリューションサービス：
前期はソフトウェア開発の好採算大型案件があったため反動減
その他販売用インクの新商品導入による旧商品の評価損、円安に伴う仕入価格高騰による原価増

オンデマンドプリントサービス：
材料費率増、水道光熱費増等により売上総利益率1.0%低下

2023年4月期 業績 販管費の前期比較

販売費及び一般管理費の主な内訳



当期販売費及び一般管理費

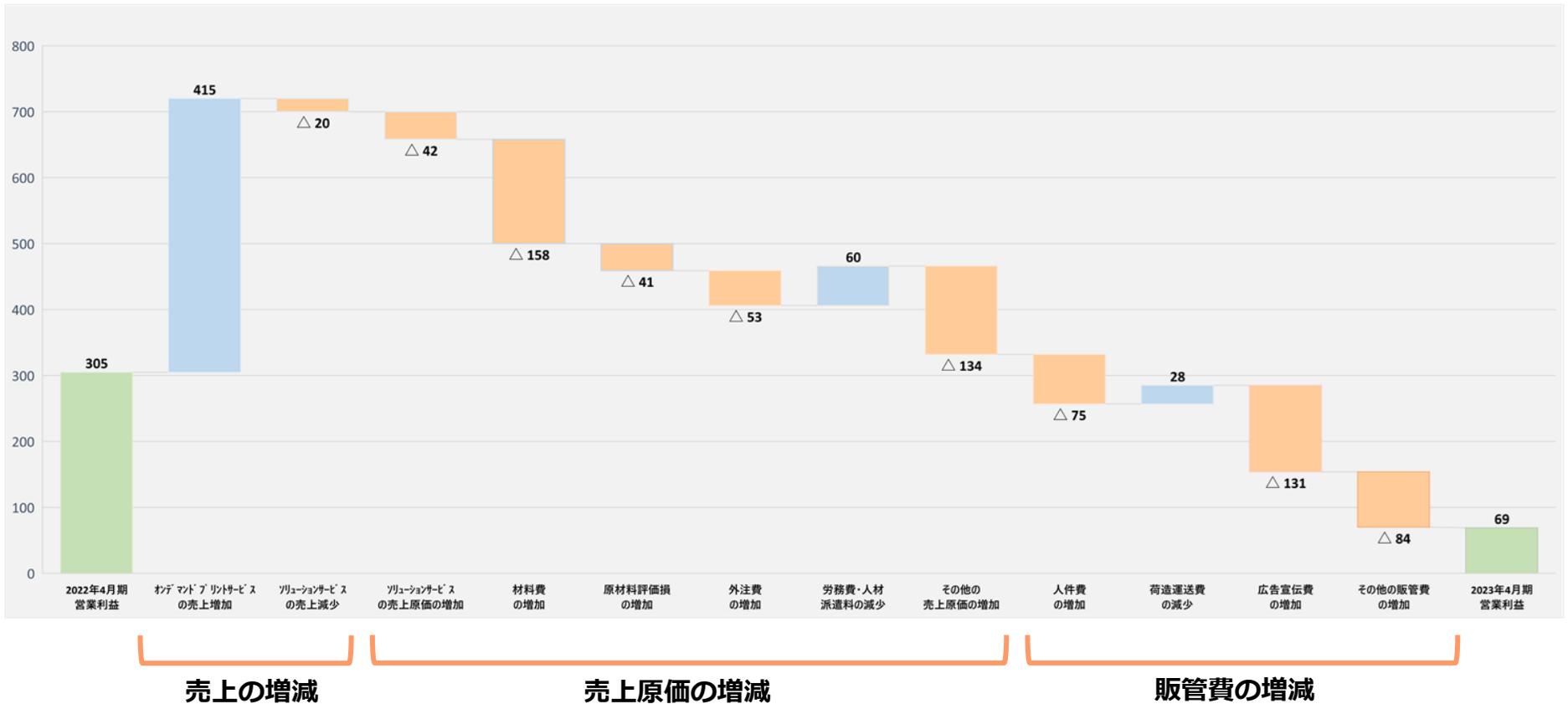
1,624百万円

前年同期比：262百万円増 (+19.2%)

- 人件費**
営業部門、機械開発部門の人員採用による増加
701百万円
前期比：75百万円増 (+12.1%)
- 荷造運送費**
配送個数減（客単価は増）により減少
287百万円
前期比：28百万円減 (△9.2%)
- 広告宣伝費**
積極的な広告出稿により増加
274百万円
前期比：131百万円増 (+91.1%)

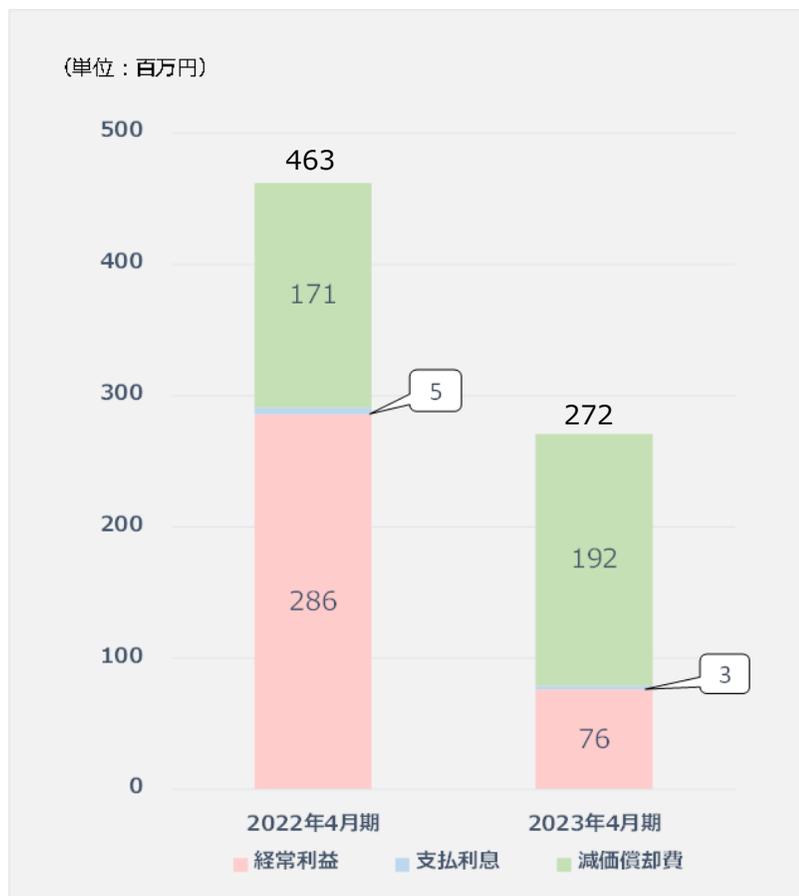
2023年4月期 業績 営業利益の増減分析

営業利益 前期比 235百万円減（77.2%減）の主な要因



2023年4月期 業績 EBITDAの前期比較

経常利益減に伴いEBITDAも減



EBITDAマージン 5.1% (前期9.5%)

■ 経常利益
売上総利益率低下、販売費及び一般管理費増
76百万円
前期比：210百万円減 (△73.3%)

■ 支払利息
新規の有利子負債はなし
3百万円
前期比：1.6百万円減 (△31.1%)

■ 減価償却費
機械等の投資により増加
192百万円
前期比：20百万円増 (+12.2%)

2023年4月期 業績 B/Sサマリ

自己資本比率は50%超 資金調達余力は十分

	2022年4月末	2023年4月末	前期末比 増減額
(単位：百万円)			
資産合計	2,355	2,335	△ 20
流動資産	1,701	1,432	△ 269
固定資産	654	902	248
負債合計	1,092	1,021	△ 70
流動負債	736	782	45
固定負債	355	239	△ 116
純資産	1,263	1,313	50
総資産	2,355	2,335	△ 20
有利子負債	472	304	△ 168
自己資本比率 (%)	53.6%	56.2%	+2.6pt

2023年4月期 業績 C/Fサマリ

	2022年4月期	2023年4月期	前期比 増減額
(単位：百万円)			
営業活動によるキャッシュ・フロー	352	131	△ 220
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 141	△ 240	△ 98
財務活動によるキャッシュ・フロー	171	△ 167	△ 339
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	381	△ 276	△ 658
現金及び現金同等物の期首残高	574	955	381
現金及び現金同等物の期末残高	955	679	△ 276

【主な内訳】

(営業活動によるCF)

税引前当期純利益の減少、法人税及び消費税の支払額の増加

(投資活動によるCF)

機械装置等への投資による支出

(財務活動によるCF)

新規借入金、リース契約はなく、返済による支出

3

2023年12月期 業績予想

Earnings forecast

2023年12月期 業績予想

経済再開効果で増収、自動化装置導入効果で生産性向上するも 工場新規拡張に伴う臨時コストが発生し減益予想

(単位：百万円)	2023年4月期	2023年12月期	前期比	
	5月～12月実績（参考）	（8か月業績予想）	増減額	増減率
売上高	3,596	4,000	403	11.2%
営業利益	95	72	△ 23	△ 24.5%
対売上比（%）	2.7%	1.8%	△ 0.9pt	-
経常利益	101	71	△ 30	△ 29.8%
対売上比（%）	2.8%	1.8%	△ 1.0pt	-
当期利益	65	43	△ 22	△ 34.8%
対売上比（%）	1.8%	1.1%	△ 0.8pt	-

前提条件

- ・ 2023年7月28日開催予定の定時株主総会で、「定款一部変更の件」が承認されることを条件として、決算期を4月末日から12月末日に変更することを予定しており、8か月の業績予想をしています。
- ・ 前期業績（2023年5月～12月）は月次決算に基づく参考値です。

2023年12月期 業績予想

工場新規拡張に伴う臨時コストがないと仮定すると増収増益予想

(単位：百万円)	2023年4月期	工場移転費用を除いた場合の	前期比		工場移転費用の
	5月～12月実績（参考）	2023年12月期予想 （参考）	増減額	増減率	影響額
売上高	3,596	4,000	403	11.2%	—
営業利益	95	146	50	53.0%	74
対売上比（%）	2.7%	3.7%	1.0pt	—	—
経常利益	101	145	43	43.4%	74
対売上比（%）	2.8%	3.6%	0.8pt	—	—
当期利益	65	95	29	44.1%	52
対売上比（%）	1.8%	2.4%	0.5pt	—	—

前提条件

- ・生産能力向上のため11月までに小豆沢工場とIPC工場を閉鎖し、新設する川越工場への移転を行います。
- ・移転自体は決定していますが、上記数字は仮に移転を行わないとした場合の想定損益予想の数字となります。

3

Appendix

事業概要図

オンデマンドプリント
サービス 当社領域

ソリューション
サービス 当社領域

他社領域



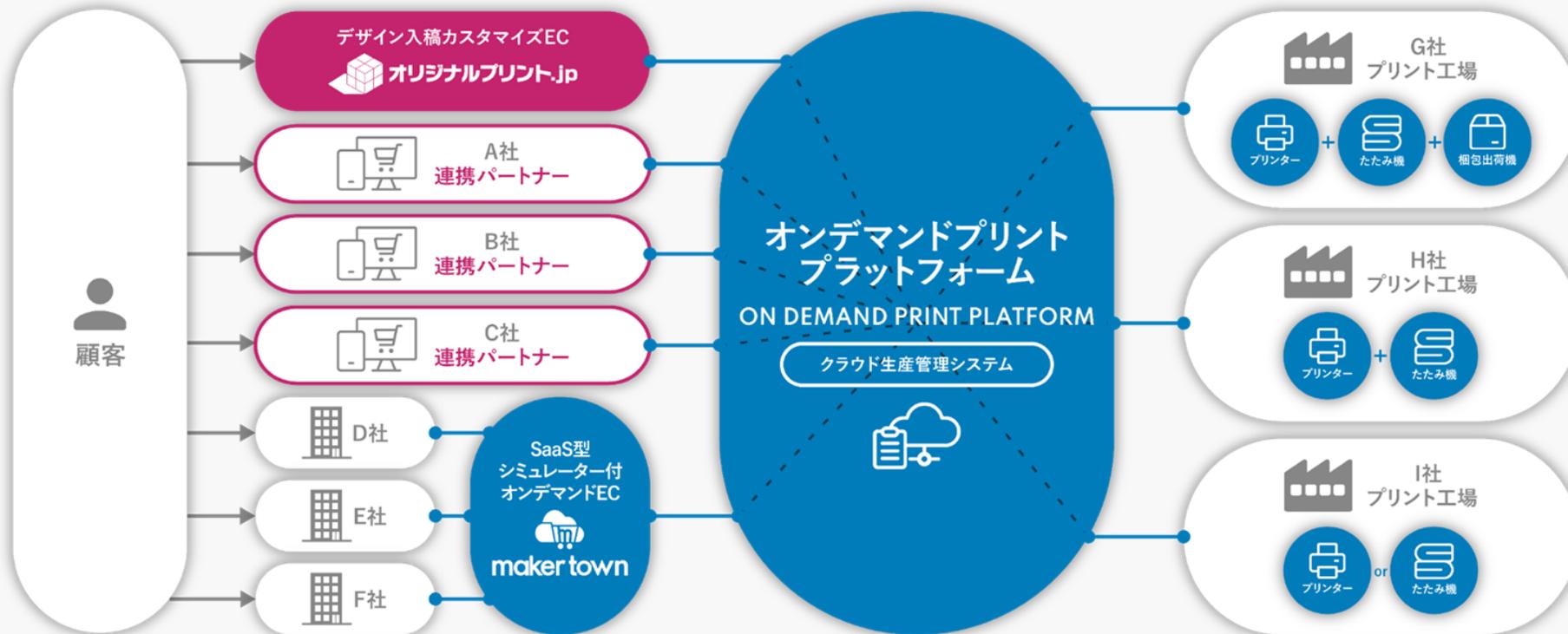
受注システム



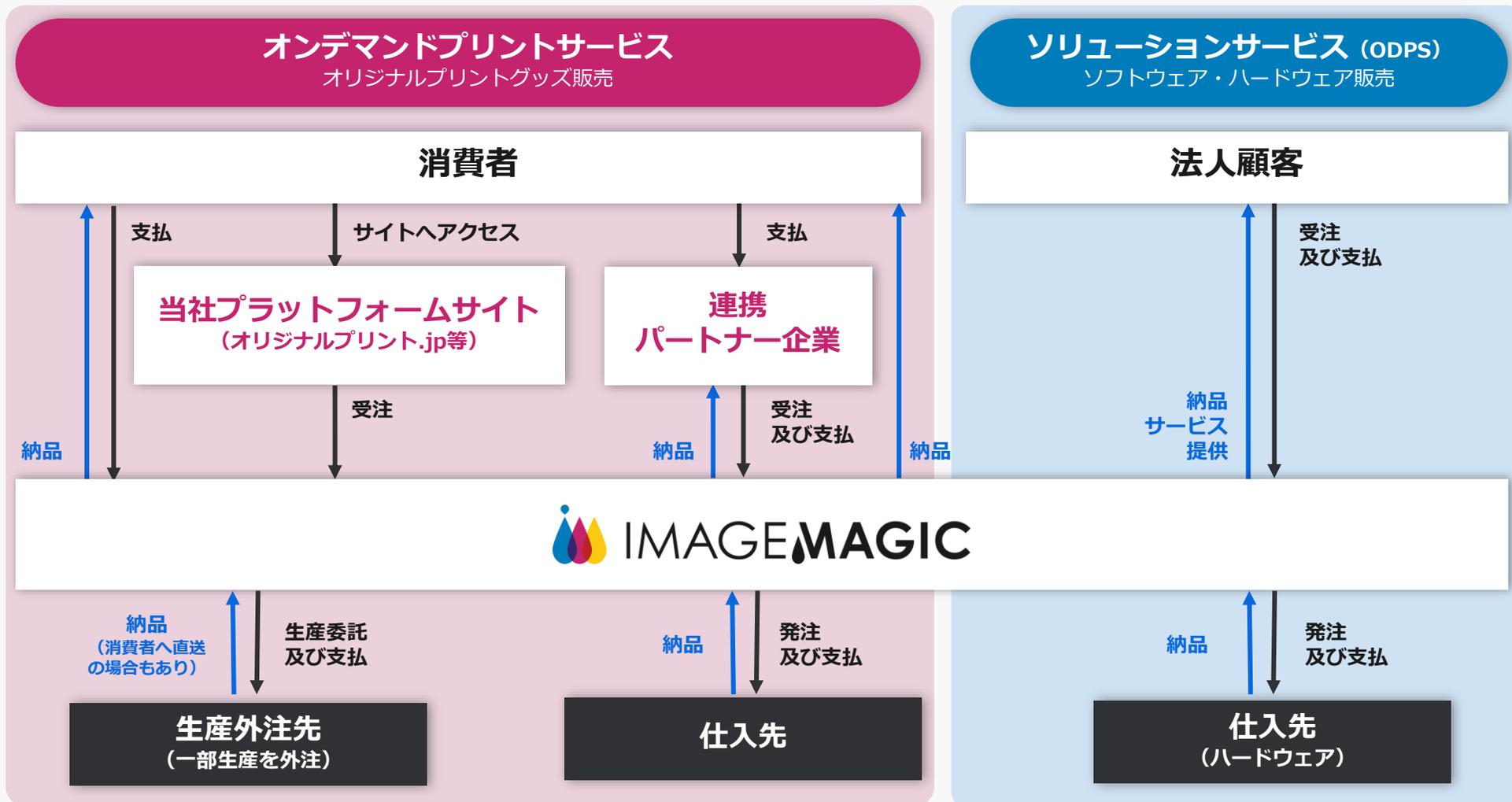
クラウド生産管理
システム



ハードウェア



プリント×ITで新たな価値を創造する オンデマンドプリントプラットフォーム



1 オリジナルプリント.jp



国内最大級かつ
シミュレーター付オンデマンドECにより
受注自動化のパイオニア

- ・オリジナルグッズを作成できるECサイト
- ・当社独自開発のデザインツールにより簡単にカスタマイズ可能
- ・価格/納期/仕上がりイメージを事前に確認可能なサービスのパイオニア
- ・アパレル・雑貨等
約1,900種類の豊富なアイテムを1点から作成可能
- ・注文から出荷連絡までのサイトオペレーションを自動化



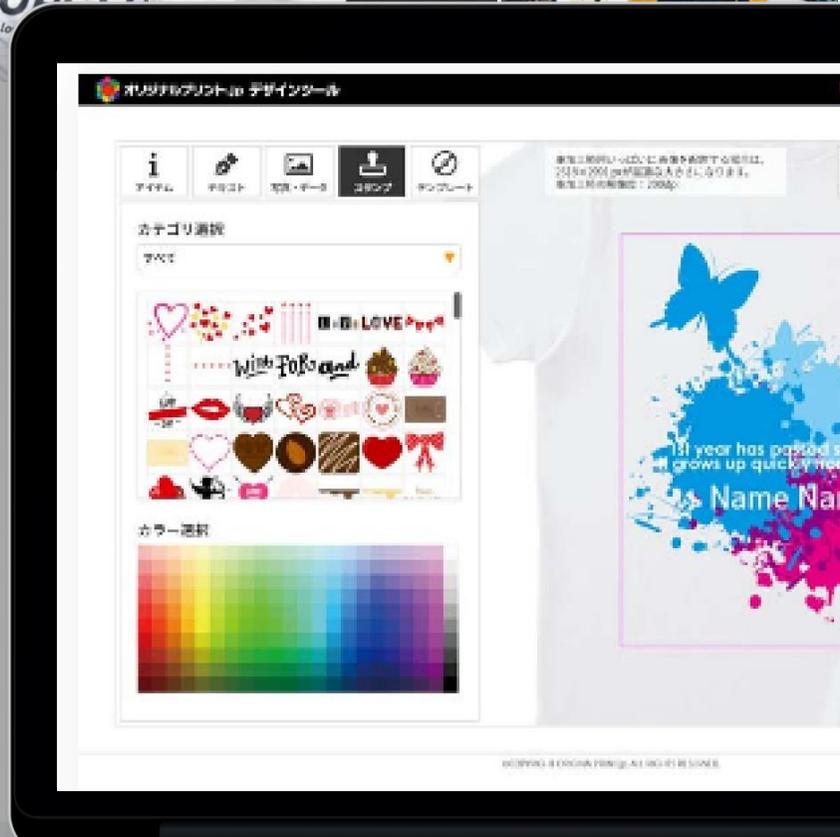
アイテムを
選ぶ



デザインツール
を使って
カスタマイズ



価格/納期等
お客様が知りたい
情報を事前に
確認してから発注



② 連携パートナー/法人からの受注

拡大しているオンデマンドプリントの ビジネスフロー

例：クリエイター



ビジネスフロー

- デザイン提供者であるクリエイターの出品アイテムの販売に対応
- 受注、生産、アイテムの出荷まで、クリエイターの手間が全くかからない

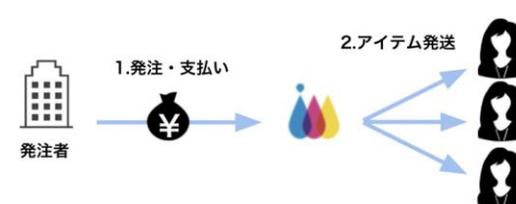
例：コンテンツホルダー



ビジネスフロー

- 販売する会社はキャラクター・有名人などのコンテンツを用意するだけで、幅広いアイテムの販売が可能
- 購入者が注文した後に、アイテムを作成して出荷するため在庫ロスなし

例：バリエブル印刷※



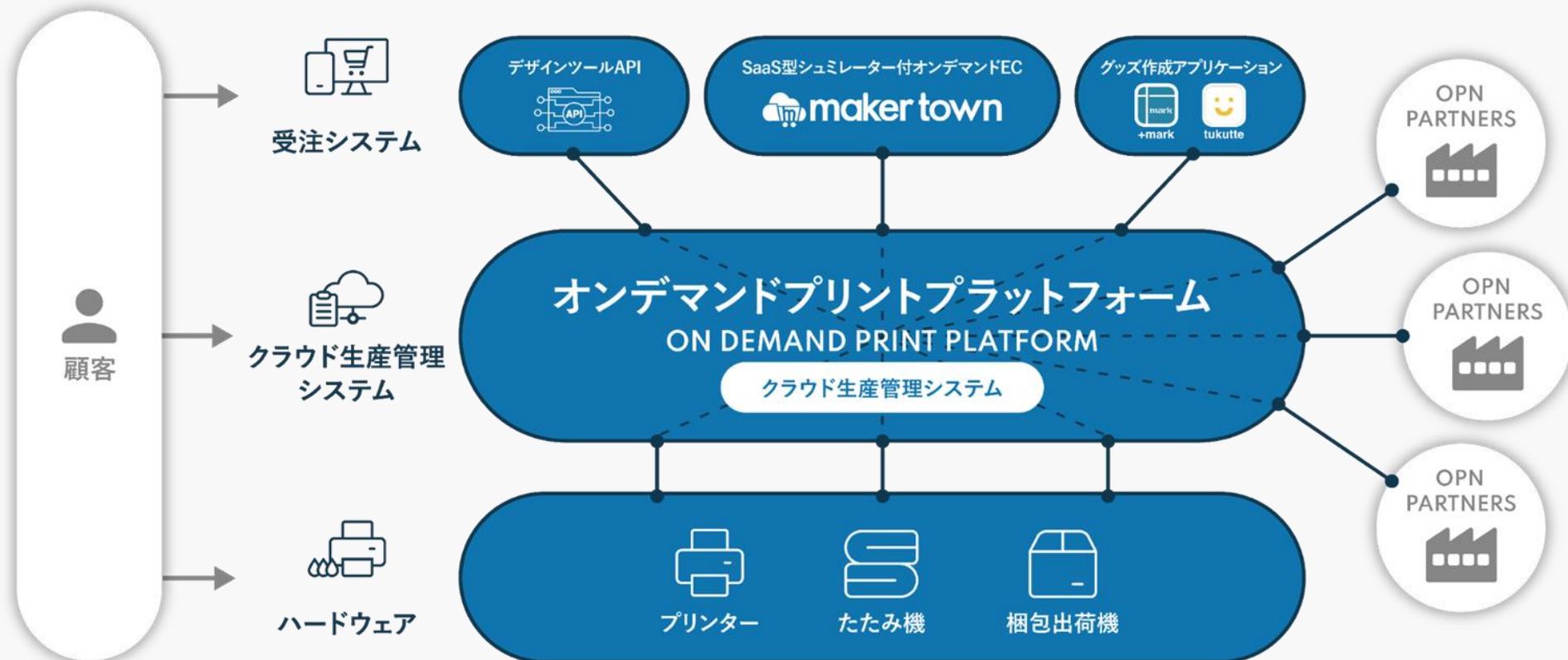
ビジネスフロー

- オンデマンドプリントのワークフローを活用し、小ロットからのオーダーが可能
- システム連携を前提とした1オーダー1デザインの購入者ごとのバリエブル印刷に対応

※バリエブル配送：データベースから情報を抽出し1案件ずつ異なる宛先への配送を行うこと

3 ソリューションサービス ビジネスモデル

受注から生産管理システム、ハードウェア等の
自社開発サービスをソリューションとして提供



本資料の取り扱いについて

- 別段の記載がない限り、本資料に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。
- 本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの将来の見通しに関する記述は、本資料の作成時点の情報に基づいて作成されています。これらの記述は、将来の結果や業績を保証するものではありません。このような将来予想に関する記述には、必ずしも既知および未知のリスクや不確実性が含まれており、その結果、将来の実際の業績や財務状況は、将来予想に関する記述によって明示的または黙示的に示された将来の業績や結果の予測とは大きく異なる可能性があります。
- これらの記述に記載された結果と大きく異なる可能性のある要因には、国内および国際的な経済状況の変化や、当社が事業を展開する業界の動向などが含まれますが、これらに限定されるものではありません。また、当社以外の事項に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しており、当社はそのような一般に公知の情報の正確性や適切性を検証しておらず、保証しておりません。
- 本資料は、情報提供のみを目的として作成しています。本資料は、日本、米国、その他の地域における有価証券の販売の勧誘や購入の勧誘を目的としたものではありません。